

東南アジアの中高校長先生 26 名、福岡と東京の学校を訪問

～教育を通じた相互理解、日・ASEAN の将来的な関係構築に向けて～



画像は昨年度実施した事業の様子です

国際交流基金（JF）は、ASEAN を中心とした国々の教員を日本に招へいし、日本の教員・児童・生徒との交流を通じて、教育現場での課題や知見の共有と、授業を通じた相互理解を促進する「日 ASEAN 中高教員交流事業」を実施しています。JF が推進する「次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0—」の一環として行うものです。

昨年度は初の試みとして 55 名の先生たちが、大分あるいは徳島の学校など訪問しました。（参加者のインタビューを <https://youtube.com/shorts/3Pnfpaf7xXo> にて配信中です。）

昨年度の好評を受け、本年度は総計 100 名と招へい者を増加すると同時に、初めて東ティモールからも参加します。

本年度の最初のプログラムは、6 月下旬に東南アジア 10 か国の中学校・高校の校長先生など 26 名が来日。福岡と東京の学校を訪問し、先生や生徒・児童と交流します。

訪問先のうち、リンデンホールスクール中高学部では教育現場における SDGs の取組などについて、福岡県立城南高等学校では STEM 教育・STEAM 教育の取組などについて、福岡工業大学では教育現場における多文化共生などについて、さらに小平市立小平第八小学校（東京都）では給食や清掃といった日本の学校生活などについてお話を聞き、日本の教育の多様な姿を視察しつつお互いの知見を高め合います。

その他、地域の伝統文化を体験し、またトヨタ自動車九州工場では SDGs 実現に向けた最先端の取組にも触れ、日本への多面的理解を促します。

参加者が本事業で得たこれらの知識や経験が、それぞれの教育現場での講義や授業の形で還元され、日・ASEAN の将来的な関係構築につながることが期待されます。

■プログラム概要

事業名称：次世代共創パートナーシップ—文化の WA2.0—
2025 年度「日 ASEAN 中高教員交流事業」（グループ A）
主催：独立行政法人国際交流基金（JF）
日時：2025 年 6 月 22 日（日）～6 月 29 日（日）

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

参 加 対 象 : インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ラオスと東ティモールの中等教育機関校長および教育行政官等 計 26 名

訪 問 地 : 東京都、福岡県

日 程 (予 定) : 6 月 22 日 (日) 参加者来日
6 月 23 日 (月) オリエンテーション
外務省表敬訪問、都内視察、歓迎レセプション
6 月 24 日 (火) リンデンホールスクール中高学部 (福岡県筑紫野市)
6 月 25 日 (水) トヨタ自動車九州 宮田工場 (福岡県宮若市)
福岡県立城南高等学校 (福岡県福岡市)
6 月 26 日 (木) 福岡工業大学 (福岡県福岡市)
森本能舞台にて能楽体験 (福岡県福岡市)
6 月 27 日 (金) 東京都・小平市立小平第八小学校
6 月 29 日 (日) 参加者帰国

使 用 言 語 : 英語

各訪問先での交流・視察の様子について、ご取材がいただけます。

招へい者へのインタビューが可能です。(英語での通訳を手配します。)

訪問先の関係者(学校の先生、生徒・児童など)へのインタビューや肖像権については、個別の許諾が必要です。

詳しくは、国際交流基金 ブランド推進部広報課 press@jpf.go.jp までご連絡ください。

この件に関するお問い合わせ :

国際交流基金 ブランド推進部 広報課 (広報担当 : 福島、熊倉)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

「次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－」について

JF は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関です。

JF では 2024 年から 10 年間にわたって ASEAN を中心とするアジア諸国と、日本語教育、文化芸術、日本研究、国際対話の分野で、互いの価値を認め合う、包括的な人的交流プロジェクト「次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－」を展開しています。

このプロジェクトは、2013 年から約 10 年間にわたって数多くの交流事業をおこなった「文化の WA（和・環・輪）プロジェクト～知り合うアジア～」を発展的に継続するもの。日本語パートナーズ事業と双方向の知的・文化交流事業を軸に、心と心のふれあいを通じて、多層的な人的ネットワークの強化や、対象地域と日本との将来にわたる強い信頼関係の構築を目指します。



◆日本語パートナーズ事業

アジアの中学・高校などで日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介をする人を派遣しています。

◆双方向の知的・文化交流事業

相互理解の上に成り立つコラボレーションの機会を創出することで、人と人の強い絆を培い、世界の架け橋となる次世代人材を育てます。

次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－公式サイト <https://asiawa.jpf.go.jp/>では、これまでの取り組みを記事や動画で掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp